

DEEP BLUE



BURNING RED

BAY と KISHIWADA

Leader

MASAHIKO FUJIHARA

Kishiwada Tokushukai Hospital

TATSUYA NAKAMA

Tokyo Bay Medical Center

ハイポリウムセンターの 毎日

ROAD to JET 2023
WEB SEMINAR Series

全4回
シリーズ



共催：JET/Boston Scientific Japan





BAY と KISHIWADA

BK (BayとKishiwada)

下肢閉塞性動脈硬化症（LEAD）治療は多種多様であり、検査から診断、治療からフォローまで多くの専門職が関わるようになりました。

特に重症虚血肢・包括的高度慢性下肢虚血（CLTI）の様に、進行したLEAD、難治性潰瘍を有する患者さんに対しては予後・状態も大変に悪く、さらに多くの関わりが必要です。

この領域のいわゆるハイボリュームセンターはこれまでEVTメインオペレーターが注目されてきました。

しかし、LEAD診療は決してオペレーターのみで完遂できるものではありません。

このプログラムは、東西2つのハイボリュームセンターである東の東京ベイ・浦安市川医療センターと西の岸和田徳洲会病院をそのモデルケースとし、LEAD診療の毎日を多専門職・診療部門の視点からサマリーします。

両施設とも圧倒的なリーダーシップを元に、少人数の医師団で多くのLEAD診療をしながら、さらに多くのエビデンス発信、論文、治験、ライブサイトなどをこなしてきました。

彼らは毎日、どのように仕事をしているのか？

効率を重視しつつ一人一人の患者さんにベストな治療を継続して行うか？

チームをいかに形成してきたか？

知られざるハイボリュームセンターの裏側をおみせします。

登場予定のメンバーは、未来を担うセカンドオペレーター(背番号10)、創傷治癒担当ドクター、デバイス・イメージング業務のCE、アンジオ画像の放射線技師、リハビリ、看護師、そして治験・臨床研究を担うCRCなど。多方面からの全く新しい切り口で彼らの毎日を解析します。

自分の立場と重ね合わせてその日々の仕事術を考えていただければ幸いです。

どうぞお楽しみに

DEEP BLUE



BAY
と
KISHIWADA

最終回は
看護師さんと
藤原・仲間の
フリートーク!!

#4: DEC 16 (Fri) 19:00-20:00

Leader

MASAHIKO Fujihara

TATSUYA Nakama

No.10

TOMOFUMI Tsukizawa

SHUNSUKE Kojima

Clinical Research Coordinator (CRC)

KENJI Nakatani

JURI Obata/YUIKO Hoshina

Clinical Engineering

YUKO Yazu

TATSUYA Yamamoto

Radiological Technologist

YUJI Nagahama

YUDAI Fujimoto

Wound Care

MARIKO Ishiguro

MITSUE Arisaka

Physical Therapist (Rehabilitation)

SHUJI Imura

TBD

Nurse

TAKU Kusayanagi

HIROTAKE Saito

ハイボリュームセンターの
毎日 THE FINAL

共催：JET/Boston Scientific Japan

